

別紙1 プロポーザル審査項目概要

(1) 審査項目 1次審査200点、2次審査800点の合計1,000点満点

【1次審査】

審査区分	項番	審査項目	審査内容	配点	評価方法	評価方式			
						◎	○	△	×
事務局審査	1	機能要件	機能要件回答書に基づき、本市の要求する仕様の適合度合いを評価する。	100	100点を持ち点とし、採点基準に従い減点方式にて点数を算出する。	標準	代替案	カスタマイズ	対応不可
	2	提案価格	本業務委託の提案価格を評価する。	100	提案価格と提案上限額(149,789,200円)との対比により価格点を算出する。	減点なし	▲1点	▲2点	▲3点

計 200

【2次審査】

審査区分	項番	審査項目	審査内容	配点/人	評価方法	評価方式
選定委員会審査	1	企画提案書	企画提案書に基づき、体制、業務遂行力、信頼性、支援体制等を総合的に評価する。	500	5段階評価により、評価ポイントを参考に項目ごと採点し、得点を算出する。	(2)採点基準に基づく評価
	2	プレゼンテーション	企画提案書に基づき、プレゼンテーションを実施し、本業務の実現性、本市の要望、課題等を理解し、提案されているかなどを評価する。	200	5段階評価により、評価ポイントを参考に項目ごと採点し、得点を算出する。	(2)採点基準に基づく評価
	3	デモンストレーション	具体的なシステム画面や操作等を確認し、システム機能等を評価する。	100	5段階評価により、評価ポイントを参考に項目ごと採点し、得点を算出する。	(2)採点基準に基づく評価

計 800 ※1人800点満点で全評価委員が採点后、事務局が平均点を算出し、提案書の評価点とする。

(2)採点基準

5段階評価により、評価ポイントを参考に項目ごと評価し、得点を算出する。

評価区分	評価基準	採点	配点					
			10点	20点	30点	40点	50点	80点
A	特に優れている	各項目の配点×1.0	10	20	30	40	50	80
B	優れている	各項目の配点×0.7	7	14	21	28	35	56
C	平均的な内容である	各項目の配点×0.5	5	10	15	20	25	40
D	基本事項は満たしているが、内容に乏しい	各項目の配点×0.3	3	6	9	12	15	24
E	基本事項を満たしていない	各項目の配点×0	0	0	0	0	0	0

(3)最低基準得点 【1次審査】100点 【2次審査】400点(最低基準得点は合計点のみを審査対象とする。)

1次審査

審査区分	項番	審査項目	配点	最低基準得点		
事務局	1	機能要件	100	50%	50	100
	2	提案価格	100	50%	50	
		合計	200			

2次審査

審査区分	項番	審査項目	配点	最低基準得点		
選定委員会	1	企画提案書	500	50%	250	400
	2	プレゼンテーション	200	50%	100	
	3	デモンストレーション	100	50%	50	
		合計	800			